

## 市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

はじめに、5月21日 土曜日、一都六県の水防演習を無事に執り行うことができました。皆さま方にも精力的に取材していただきまして、誠にありがとうございました。

また、当市におきまして喜ばしいニュースがございました。

取手市立戸頭中学校二年生であります鎌田 美礼（かまだ みれい）さんが、令和4年5月1日付けで、女流棋士になりました。

鎌田さんは、現在、日本将棋連盟所属の女流棋士64人の中の最年少となります。

鎌田さんにおかれましては、今後さらなる目標に向かって挑戦し、大きく飛躍していただきたいと思います。

先ほど、利根川水系連合・総合水防演習のお話をさせていただいたところではございますけれども、これから出水期を迎えます。

どうか、皆様におかれましてもハザードマップによる自宅などの生活範囲の危険度の確認、非常用持ち出し袋の準備、避難先の確認、マイタイムラインの作成など、事前に準備をお願いしたいと存じます。

それでは本日の発表事項に移ります。

県内初となります取手市・鳥取県「あいサポート運動の連携推進に関する協定」についてでございます。

取手市が今回取り組む「あいサポート運動」は、さまざまな障害を知り、障害がある方が困っていることや、障害のある方への必要な配慮などを理解し、障害のある方に対して、ちょっとした手助けや配慮などを実践することにより障害のある方が暮らしやすい地域社会を実現することを目的とした運動です。

取手市もこの運動の理念に賛同し、市内の障害者支援団体である「とりで障害者協働支援ネットワーク」様のご協力をいただき、共同で取り組むことといたしました。

茨城県内で、この運動に参加するのは取手市が初めてとなります。

令和4年6月23日 木曜日の午前10時よりオンラインにて、鳥取県の平井伸治知事とあいサポート運動の連携推進に関する協定の締結式を挙行政たします。

協定締結後は、障害について知り、必要な手助けや配慮についての研修を行い、あいサポーターを養成するとともに、障害のある方にやさしい声かけやちょっとした手助けを実践してまいります。

次に、3年ぶりの開催となります第67回とりで利根川大花火についてでございます。

夏の風物詩である「とりで利根川大花火」でございますが、新型コロナウイルス感染症の関係により、一昨年、昨年と開催を見送りました。

今回は、令和4年8月13日 土曜日、午後7時から8時まで、

開催場所は取手緑地運動公園、打ち上げ数7,000発ということで、開催をしていきたいと存じます。

本イベントの開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、安心して花火を鑑賞していただけるよう来場対象者を取手市民、また在勤・在学者に限定させていただき、時間短縮や観覧エリアの拡充を図りながら取り組んでまいります。

ただし、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用された期間に該当した場合、また、感染状況等を踏まえ、開催が適切でないと判断した時は、中止とさせていただきますのでよろしくお願いをいたします。

次に、旧取手宿本陣に日本初の「本陣御朱印」を設置することについてでございます。

神社仏閣を参拝した証にいただく御朱印でございますが、このところブームとなっております。

この度、県指定文化財・市指定史跡で、水戸街道の宿場から発展した取手を象徴する文化財であります旧取手宿本陣染野家住宅におきまして、日本初となります「本陣御朱印」を6月3日 金曜日の公開日から設置をいたします。

「本陣御朱印」は本陣母屋正面のイラスト印と、旧取手宿本陣染野家住宅之印の二つからなります。

旧取手宿本陣染野家住宅は、水戸街道に残る三棟の本陣建築で建築年代が最も古く、また、規模も最大で、唯一、敷地や建物内部が公開されております。

皆さま、この機会にぜひご来場いただきまして、記念に「本陣御朱印」を押してお持ち帰りをいただければと思います。

次に新型コロナウイルスの4回目のワクチン接種についてでございます。

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種につきましては、国の必要な法令改正等を経て、5月25日から開始される見込みです。

対象者につきましては、3回目接種の完了から5か月以上経過した60歳以上の方、並びに18歳以上60歳未満で基礎疾患がある方が対象となります。

今後、国の方針を踏まえ、市では4回目接種に向け、6月1日水曜日から順次発送を進めていく予定です。

接種券の発送時期などの詳細につきましては、広報とりでや市ホームページなどでお知らせをまいりますので、よろしくお願いたします。

以上で、私からの説明を終わります。